

---

# 令和7年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和7年2月28日

質問者（質問順）

- 1 大岩真善和 委員（立憲党）
- 2 伊藤くみこ 委員（維新会）
- 3 白井正子 委員（共産党）
- 4 二井くみよ 委員（民主フ）
- 5 青木亮祐 委員（自民党）
- 6 藤代哲夫 委員（自民党）
- 7 高橋正治 委員（公明党）

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局

# 局 別 審 査

## 1 大 岩 真善和 委員（立憲党）

### 1 GREEN×EXPO 2027を契機としたグリーン社会の実現について

（1）新局となって1年間の取組と成果を伺いたい。

（2）GREEN×EXPO 2027をマイルストーンとした持続可能なグリーン社会の実現に向けて、局一丸となって取り組んでいくべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）GREEN×EXPO 2027の成功とその先の理想の未来実現に向けて、局職員の皆さんが一丸となって取り組んでいただくことを要望する。

### 2 実現に向けた事業者の行動変容について

（1）これまでのヨコハマSDGsデザインセンターの取組について伺いたい。

（2）ヨコハマSDGsデザインセンターの取組について、GREEN×EXPO 2027とどのように連携していくのか伺いたい。

（要望）ヨコハマSDGsデザインセンターにおける取組や積み上げをEXPOにもつなげていくことを要望する。

### 3 実現に向けた市民の行動変容について

（1）「YOKOHAMA GO GREEN」を採用した背景と想いについて伺いたい。

（2）市内の様々な取組と連携を強化するとともに、若年層を惹き込む発信を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

（3）GREEN×EXPO 2027で市民力による脱炭素行動の成果を発信すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（4）「YOKOHAMA GO GREEN」の取組について、GREEN×EXPO 2027においてどのような取り上げをするのか伺いたい。

（要望）脱炭素の様々な取組のマイルストーンとしてGREEN×EXPO 2027があると思う。GREEN×EXPO 2027と連携する様々な取組を検討していただくことを要望する。

#### 4 あと2年に迫ったGREEN×EXPO 2027について

- (1) 多様な参加形態の定義を明確にし、多くの人を巻き込む仕組みをつくっていきべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 令和7年度の機運醸成予算の具体的な使い方について伺いたい。
- (3) ボランティア計画の具体的な中身について伺いたい。
- (4) メディアセンターの検討状況について伺いたい。
- (5) 出展関係者も含む宿泊需要数と対応の検討状況について伺いたい。
- (6) GREEN×EXPO 2027の展示施設で利用される木材をどのように循環利用しているのか伺いたい。
- (7) GREEN×EXPO 2027の開催に、E S Gの視点を取り入れ、資金拠出につながる具体的プログラムを用意することが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (8) 市役所が一丸となって機運醸成に取り組んでいきべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 新たな交通整備事業について

（１）運行事業者の確保に向けた今後の進め方について伺いたい。

（要望）新たな交通は、上瀬谷地区への来街者だけではなく、地域にお住まいの方々の日常生活を支える身近な移動手段としても大きな役割を担うため、着実に進めていただくことを要望する。

2 市民・地域の脱炭素行動推進について

（１）クールシェアスポットの現状と今後の取組について伺いたい。

（要望）年々暑さが厳しくなっているため、クールシェアスポットの拡大と合わせ、市民の皆様に利用していただけるよう、しっかりと広報周知をしながら取組を進め、座って休憩できるような場所なども提供していただくことを要望する。

（２）子どもたちへの環境教育の方向性について伺いたい。

（要望）子どもたちに向けた環境教育をしっかりと進めていただくことを要望する。

3 脱炭素のまちづくりについて

（１）たまプラーザ地区で令和7年度に実施する取組について伺いたい。

（要望）地域住民が多く集まる場所に設置した太陽光パネルや再生可能エネルギーなどを活用し、実物に触れ、体感する機会を増やすことによりCO<sub>2</sub>排出削減の機運醸成や行動変容につなげていただくことを要望する。

（２）しらとり台地区における今後の展開について伺いたい。

（意見）地域という身近な場所で、あらゆる方向からアプローチを重ねていくことで、脱炭素への意識向上が図られ、行動変容につながり、具体的な成果としてCO<sub>2</sub>排出量の削減につながることを期待する。

#### 4 ペロブスカイト太陽電池の活用について

(1) ペロブスカイト太陽電池の様々な用途での活用を企業とともに検討していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 公共施設を活用した実証実験等を行い、企業の技術開発を後押ししていくことを要望する。

#### 5 ヨコハマ未来創造会議について

(1) これまでの取組内容について伺いたい。

(2) 今後の展開について伺いたい。

(意見) 若い世代の方々の思いや活動がきっかけとなり、世代を超えてより多くの方々の理解と共感を得て、持続可能なグリーン社会の実現につながっていくことを期待する。

### 3 白井正子委員（共産党）

#### 1 GREEN×EXPO 2027のVillage出展について

- (1) 令和5年度の「国際園芸博覧会におけるGX展開の基本事項検討業務委託」の目的について伺いたい。
- (2) 報告書では「Urban GX Villageでの横浜市主導出展のGX Centerは、敷地面積4000㎡、配置図2案、事業費46億円」が示されている。この内容と事業費は、協会が示している建設費320億円とは別物かどうか伺いたい。
- (3) 建設費320億円と別物かどうかも確定していないのか伺いたい。
- (4) この委託は横浜市が発注している。そのため、報告書に示された事業費46億円も本市が負担すると考えられるが、どうか伺いたい。
- (5) 業務委託の費用は、協会の会場建設等の負担金、機運醸成費、周辺道路整備費などとは別途計上なのか伺いたい。
- (6) 包括外部監査の意見では、「GREEN×EXPO 2027の事業費は注目度が高く、Urban GX Villageの事業費に対する関心も非常に高いものがあると思われる。情報開示については、その方法やタイミングに十分に留意していく必要がある」とある。議会がチェックできるよう早く示すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (7) 会場計画の全体像が示されないまま、新たな本市負担額が示されてはたまらない。改めて、市民とともに作る姿勢を求めると考えるが、見解を伺いたい。
- (8) 報道によると、海外からの参加は30か国にとどまっている。国際都市である本市として、主体的に参加を働きかけるべきと考えるが、見解を伺いたい。

#### 2 新たなインターチェンジについて

- (1) 構造の検討状況を伺いたい。
- (2) 物流事業者に整備費負担を求めるとしているが、東名高速道路からどのような構造でつながるのか伺いたい。

(3) テーマパーク事業者には整備費負担を求めないとされているが、テーマパーク来場者もインターチェンジを利用するのは間違いないと思われるので、負担を求めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 事業に当たっては、利用実態にふさわしい負担を求めることを要望する。

1 脱炭素イノベーションについて

- (1) 2050年に向けた再生可能エネルギーや次世代エネルギーの活用拡大の取組について伺いたい。
- (2) 市内企業が必要とする再生可能エネルギーの確保に向けた取組について伺いたい。
- (3) 脱炭素イノベーションの推進に向けた注力の方向性について伺いたい。  
(要望) 様々な技術革新なくして、脱炭素化の推進は難しいため、関係機関と連携をしっかりと強化しながら推進していただくことを要望する。

2 家庭部門の排出削減に向けた取組について

- (1) 家庭部門の排出削減の現状と課題について伺いたい。
- (2) 2030年度50%削減目標に向けた家庭部門の取組について伺いたい。  
(要望) 1世帯ごとの地道な取組につながるよう、様々な政策を複合的に実施し、ぜひ積み重ねていただくことを要望する。
- (3) 2030年度の目標達成に向けては、効果のある事業に予算を集中すべきと考えるが、見解を伺いたい。  
(要望) 温室効果ガスの削減効果の高い取組をしっかりと検証し、強力に進めていただくことを要望する。

3 上瀬谷のまちづくりにおける脱炭素化について

- (1) 上瀬谷全体のまちづくりにおける脱炭素の目標や方向性を定めるべきと考えるが、見解を伺いたい。  
(要望) 関係者が一丸となって取り組むには、みなとみらいの脱炭素先行地域のよ  
うな明確な目標設定が不可欠であり、当局が主導し、上瀬谷の脱炭素が他都  
市のモデルケースにもなるよう、先進的で積極的な取組を強く要望する。

1 令和7年度予算編成について

(1) 令和7年度予算案についての所感について伺いたい。

(2) サステナブルなグリーン社会の実現を見据え、多くの方々の共感を得ながら進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) サステナブルなグリーン社会の実現に向けて、ぜひ使命感を持って取り組んでいただくことを要望する。

2 次世代自動車の普及について

(1) 市内の公道等へのEV用急速充電器の設置状況について伺いたい。

(2) EVバス導入補助の状況と今後の予定について伺いたい。

(要望) 補助導入は開始されたばかりだが、バス車両のEV化の促進に向け、引き続き支援いただくことを要望する。

(3) EV等の普及拡大に向けた民間事業者との連携を一層進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 車両とインフラはどちらが欠けても普及は進まないため、バランスよく実施することで今後の普及拡大を期待する。

3 脱炭素先行地域について

(1) みなとみらい21地区での省エネルギー・再生可能エネルギーの取組状況について伺いたい。

(2) みなとみらい21地区での今後の取組について伺いたい。

(3) みなとみらい21地区での取組を市内の他地域へも広げていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) CO<sub>2</sub>排出量を削減し、着実に脱炭素化を実現していくため、脱炭素先行地域での更なる取組の推進、そして市全域での展開を期待する。

#### 4 GREEN×EXPO 2027について

(1) 更なる機運醸成に向けて区役所と連携した取組が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) GREEN×EXPO 2027の成功のためには地域の盛り上がりが必要不可欠なため、引き続き区局連携による取組を強化していただくことを要望する。

(2) 郊外部における機運醸成の取組について伺いたい。

(要望) アドトレインやラッピングトレインなどは多くの人の目に留まる良い取組であるため、引き続き機運醸成のために続け、更なる認知向上に努めていただくことを要望する。

(3) 新たなグリーン社会につなげるためには、魅力的なコンテンツによる集客が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 象徴となるコンテンツはとても必要だと考えるため、ぜひ検討いただくことを要望する。

(要望) 区役所をはじめ、全庁的にもしっかりと連携を図るとともに、今後具体化される会場計画や参加メニューを様々な機会を通じて市民に分かりやすく伝えていただくことを要望する。

(要望) GREEN×EXPO 2027への参加を通じて、新たなグリーン社会に向けた行動変容を促していけるような取組と発信を続けていただくことを要望する。

#### 5 上瀬谷のまちづくりについて

(1) 令和7年度の上瀬谷周辺道路の整備の見通しについて伺いたい。

(2) 工事における周辺への影響を軽減させる取組について伺いたい。

(要望) 上瀬谷周辺道路は、円滑な交通ネットワークに向けて重要な路線であるため、引き続き着実に工事を進めていただくことを要望する。

(3) 新たな交通の整備は将来のまちづくりにつなげていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 上瀬谷のまちづくりを通じて周辺地域の活性化につながることを期待する。

## 6 新たな桜の名所づくりについて

(1) 海軍道路の桜並木の再生の進め方について伺いたい。

(2) バイパス道路へ切り替え後の桜並木の再生の進め方について伺いたい。

(3) 新たな桜の名所づくりに向けて、「特色ある魅力づくり」を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 期待されている方々がたくさんいらっしゃると思う。将来にわたり親しみ、愛される桜の名所となるよう、しっかりと進めていただくことを要望する。

## 7 広域防災拠点となる公園と新たなインターチェンジについて

(1) 広域防災拠点となる公園の防災機能について伺いたい。

(2) 新たなインターチェンジの整備に向けた検討状況と今後の見通しについて伺いたい。

(3) いつ起こるとも分からない大規模災害に備え、インターチェンジの整備を着実に進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) しっかりと、早期にインターチェンジ整備に向けた取組を進めていただくことを要望する。

1 GREEN×EXPO 2027について

- (1) 脱炭素や生物多様性、循環型社会につながる市民の環境活動について伺いたい。
- (2) ボランティアや市民参加プログラムの内容について伺いたい。
- (3) 「市民と共に創る」GREEN×EXPO 2027であることを積極的に発信していく必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 傘のシェアリングなど、循環型社会を意識した会場運営が必要と考えるが、見解を伺いたい
- (意見) このGREEN×EXPO 2027が、直面する環境課題への精神的なチャレンジという場となることを期待する。
- (5) 輸送対策の検討状況について伺いたい。
- (6) 生活道路への流入対策について伺いたい。
- (7) 輸送対策の今後の進め方について伺いたい。
- (要望) 地域の理解と協力がGREEN×EXPO 2027の輸送計画では絶対に不可欠だと思うため、早急にしっかりと対策を出し、そのための準備をしっかりと行っていることを要望する。

2 横浜市地球温暖化対策実行計画について

- (1) 市域の温室効果ガス排出削減目標の設定の考え方について伺いたい。
- (2) 2030年度の50%削減目標達成に向けた取組の進め方について伺いたい。
- (3) 国と同様に目標値を新たに設定するだけでなく、本市独自の見直しを進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 国や他自治体をリードする計画となることを期待する。

3 集合住宅の再生可能エネルギー促進について

- (1) 一括受電の受変電設備等の補助を創設した狙いについて伺いたい。

(2) 補助制度を知ってもらうための工夫について伺いたい。

(要望) 地域のことをよく知っている区役所等とも連携をしていただくことを要望する。

(3) 今後の進め方について伺いたい。

#### 4 ペロブスカイト太陽電池の普及について

(1) 実証実験の実施状況について伺いたい。

(要望) 実証実験の見える化について工夫していただくことを要望する。

(2) 公共施設への率先導入に向けた取組について伺いたい。

(要望) ぜひ積極的に率先導入の取組を進めていただくことを要望する。

(3) 再生可能エネルギー導入拡大に向けたペロブスカイト太陽電池活用の考え方について伺いたい。

(意見) 本市発のペロブスカイトの導入、さらには市内での再生可能エネルギーの導入が進んでいくことを期待する。

#### 5 横浜市SDGs認証制度「Y-SDGs」について

(1) 横浜市SDGs認証制度「Y-SDGs」の実績について伺いたい。

(2) 横浜市SDGs認証制度「Y-SDGs」を更に普及拡大するためには、認証取得による横浜経済へのプラス効果等を把握すべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 再生可能エネルギーの導入拡大について

（１）再生可能エネルギーの地産地消の取組状況について伺いたい。

（２）市域外からの再生可能エネルギー供給の考え方について伺いたい。

（３）再生可能エネルギーの導入拡大に向け、市民の理解を深めて、行動へつなげる必要があると考えるが、見解を伺いたい。

（意見）技術も進んで、ペロブスカイト太陽電池のような使い勝手のいいものが出てきている中、今の市民生活の中の代替機能として、どこを置き換えていけるかが大切だと考える。

2 市民の行動変容について

（１）令和６年度の脱炭素行動推進に向けた取組状況について伺いたい。

（２）令和７年度の普及啓発の方向性について伺いたい。

（３）市民の行動変容の更なる推進に向けては、生活の「快適さ」や「心地よさ」などの定性的な効果を伝えていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 国際社会と連携した脱炭素化の推進について

（１）脱炭素化に向けた国際展開の考え方について伺いたい。

（要望）市民が行動を起こす取組をこれからも進めていただくことを要望する。

4 GREEN×EXPO 2027 について

（１）GREEN×EXPO 2027のゴールについて伺いたい。

（２）GREEN×EXPO 2027の開催趣旨を分かりやすく市民の方々に周知する必要があると考えるが、見解を伺いたい。

（要望）様々な広報手段のもと、市民が自分の事として納得するような広報をしていただくことを要望する。

(3) 地域で環境活動を行っている方々に対する GREEN×EXPO 2027での期待について伺いたい。

(要望) 来場される方が少しでも快適に過ごせるよう、GREEN×EXPO 2027の名にふさわしい木陰やそよ風、自然の力を生かしたグリーンな暑さ対策を講じていただくことを要望する。

## 5 GREEN×EXPO 2027 における会場アクセスについて

(1) 十日市場駅でどのようにシャトルバスを発着させるのか伺いたい。

(2) 環状4号線の路上駐車対策について伺いたい。

(3) 上瀬谷地区周辺の交通対策を総合的に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) JR横浜線快速の、十日市場駅への停車の実現に向けて、鉄道事業者に対して働きかけていただくことを強く要望する。

## 6 GREEN×EXPO 2027 とまちづくりについて

(1) 上瀬谷のランドスケープを生かした GREEN×EXPO 2027の会場と公園整備の考え方について伺いたい。

(2) GREEN×EXPO 2027閉幕後の新しいまちづくりでは、上瀬谷の歴史を踏まえて平和という視点を持って取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 上瀬谷の歴史や自然資源を踏まえ、素晴らしい土地で開催される。これから先の、横浜の新しい生き方、「地球が変わった」というような GREEN×EXPO 2027にさせていただくことを要望する。